ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

「ロータリーは分かちあいの心」



2008.1.1

2007~2008年度

目 次

1. ガバナーメッセージ	1~2
2. 新年を迎えて	3
3. ロータリー理解月間に寄せて	4
4. ガバナー報告	5~9
5. ガバナー補佐便り 社会奉仕活動の紹介	10~11
6. よねやま情報	12
7. 新入会員紹介	13
8. 訃報	14
9. ポールハリスフェロー・米山功労者(11月分)	15~16
10. ハイライトよねやま	17
11. 文庫通信	18
12. 出席報告(11月分)	19
13. 1月行事予定表	20



ウィ<mark>ルフリッド・J.</mark> ウィルキンソン



ガバナー 平原 祥彰

1月はロータリー理解推進月間

国際ロータリー第 2640 地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643

E-mail:info@rid2640g.org

URL:http://www.rid2640g.org/hirahara/

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー **平原 祥彰**



あけましておめでとうございます。

皆様お揃いで新年をお迎えになられたことと存じます。月日の過ぎ去るのはまことに早いもので早や後半に入ります。正月早々に次年度ガバナー勝野露観ロータリアンがサンディエゴへガバナー研修に旅立ちます。新しい年度への本格的なスタートです。地区ではガバナーエレクトを励まし、その前途を祝して壮行会を催します。勝野ガバナーエレクトは充分に、我が地区とロータリアンの期待に応えてくれるものと信じています。

公式訪問は終了しました。各クラブの皆さんに温かく迎えていただき、私の話しを聞いていただきました。真摯に対応していただきましたことに対し、深く感謝申し上げます。クラブのリーダーから私に対し注文や励ましや相談がありました。私からクラブのリーダーに対し申し上げたこともありました。これからの後半には、クラブ活性化、レベルアップのため、益々楽しい元気あるクラブをつくるため、クラブメンバー、クラブリーダー、地区チーム(ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会パストガバナー)が一丸となって努力していかなければなりません。特に IM 単位にガバナー補佐の指導の下、クラブリーダーと地区チームが一体となり直接、個々具体的な問題で強力にクラブの活動を支援して行きたいと思います。

さきに、"第 36 回ロータリー研究会"が東京お台場のホテルグランパシフィックメリディアンで開催されました。パストガバナー、ガバナー、ガバナーエレクト等約 800 名が招集され、3日間缶詰状態で会議が続けられました。ウィルキンソン RI 会長は基調講演の中で(国際協議会の時と同じように)ステファン・グレンの詩を紹介しました。

「この人生はたった一度限りの旅だから、私に出来るよいこと、私が友にしてあげられる親切なら、どんなことでも、今させて下さい。この道を二度と再び通るわけではありませんから、この親切を引き延したり、なおざりにしたくないのです。」 ウィルキンソン RI 会長の閉幕の挨拶は明らかに世界平和に立ち向う、ロータリーの決意と夢を示唆したものでした。又、ロータリー財団管理委員長のロバート・S・スコットさんは、この世には自分の居場所に満足していない人々、成功の喜びを知らない人々が沢山いる。この世では他の人々を導く指導者が必要だ。指導者は最良のものを与えるため、平均以上と云うだけではダメ。ぬきんでる必要がある。ロータリアンはこの指導者の仕事をやりますか?と問われたとき、すぐに"はい"と返事が出来なければなりません。日頃からその準備をする場がクラブの例会なのです。チャレンジしよう。そしてあなた自身を信じよう。終りの日にあなたは自分の仕事を誇りに思うだろう。来し方を振り返りその道を歩んで来たことに満足するだろう。と話されました。

2007年11月理事会の報告として新しい長期計画と財政5ヶ年計画が発表されました。

- 1. ポリオ撲滅が RI の最重要事項
- 2. ロータリー独特の「新、職業奉仕委員会」を設立し、取り組みを来年の国際協議会で理事が講演する
 - 3. 財団未来の夢委員会の構想
 - ○マッチングランドの5年間で7倍の成長達成
 - ○プログラムの簡素化、重点分野の明確化
 - ○補助金のパッケージ化、DDFと補助金の大型化、補助金のパイロットクラブ選定等が報告されました。その他会場内のワークショップ形式の討論が行われました。
 - 1. ポリオプラス
 - 2. 会員増強、会員維持(退会防止とは云わない) ロータリー家族
 - 3. 水、保健、識字
 - 4. 新世代、青少年、ロータリー平和センター

クラブのリーダーの皆さん、残りも半分になりました。やり残しがないように充分にチェックして、たった一度だけの会長年度の成果を高め、自分自身で納得できる年度に致しましょう。 私と一緒に頑張りましょう。



新年を迎えて



パストガバナー 平岡 正巳

「21世紀は心の時代」と言われ、我々ロータリアンの中には「ロータリーの時代」の到来と意義を上げた人も多くおられたと思う。今世紀に入って8年がたち、世界は今尚、前世紀の「物の時代」の因果を引き摺って遺憾が強く、忸怩たる思いをされているロータリアンも少なからずおられることと思う。

この試練と苦難の時代に遭遇して、ロータリーの先見性を一層強く感じる。例えばロータリーが伝統的に唱えてきた職業奉仕(職業倫理の高揚)、社会奉仕(弱者救済)、青少年奉仕(青少年の育成)、国際奉仕(国際理解)、のどれ一つをとっても、国状・社会・安定を考えた時、不安な要素は何一つ無い。逆に、これらの主要素が十分に達成されている国や社会は、国民や住民が至福を得られる理想郷であると言える。

本年度平原ガバナーは、RIの当地区の責任者として、次の4項目を重要活動方針として揚げられた。1 水保全。2 識字率の向上。3 飢餓追放。4 ポリオ撲滅。これらの四重要項目は前世紀に打ち出されものである。第1第3項目は、現在世界で最も危惧されている地球温暖化と関係のある問題である。温暖化は地球の広大な地域を砂漠化し、水不足と食糧不足に拍車を掛けている。頻繁に起る大自然災害の原因になっている。特に途上国では災害後の復興は捗らず、悲惨な爪痕を長く残す。それ以上に、温暖化は地球上の生態系や地形に異常や破壊をおこしている。生命の存亡に関る人類が初めて遭遇する大危機である。人類は地球に測り知れない恩恵を受けてきたが、人類の限り無い欲望によって、この聖なる地球を汚染して取り返しのつかないことになってしまっている。

昨年12月インドネシアのバリ島で、国連の気候変動枠組条約の会議が開かれ、2050年 迄に二酸化炭素を中心に温室効果ガスの排出量を1990年の同ガスの排出量の半分にするこ とが決定された。この1990年は、ロータリーも全クラブが環境保全に取り組んだ記念すべ き年でもある。これを実現するには、太陽光や風力、又バイオエタノールのような再生が可能 な新たなエネルギーの主役を創出しなければならない。2050年迄に必要な費用は300兆 円と試算されている。しかし幾ら科学技術の粋を極め、莫大な資金を準備しても、人が変らな ければ実現しない。現に、世界で最も多量の同ガスの排出している超経済大国が、同ガスの排 出量の規制は経済成長の足かせになると、消極的である。

我々人類の他を省みない一方的な欲望によって満身創痍の地球の再生を実現するには、我々人類が無恥である事実に目覚め、エゴイズムを払拭して、地球への報恩と思いやりの心を持って初めて可能である。正に21世紀は「心の時代」「ロータリーの時代」にしなければならないと、思う次第である。

ロータリー理解月間に寄せて



パストガバナー 平尾 寧章

さてロータリー理解月間とは何か。

2年前のロータリーの友の1月号には、

- 1. ロータリーを知ろう(会員にロータリーの意識を一層深めてもらうこと)
- 2. ロータリーを知らせよう(一般市民にもロータリーを知ってもらう)

会員教育と広報の2つの意味で作られた月間でそれ程古いものではないと思います。

ロータリーは100年以上の歴史を持ち、現在530余の地区と120万人の会員を持ち、 民族、宗教、文化等、異なった人々から構成されているため全てを理解するのはむずかしいこ とです。

私のロータリーの理解度を振り返ってみます。

入会時のオリエンテーションで

- ① 毎週の例会は出席すること やむを得ない時は他クラブへメイキャップに行くこと
- ② 役を頼まれたら断ってはいけない

この2つを教えてもらいましたが、他のクラブのメイキャップ、入会当初の1回のみ、出席率は80%程度でありました。

25年目にして会長の順番がきて、手続要覧、クラブ定款、細則を読みましたがすぐ忘れぎ みの時、DLP 試行的実施でいろいろ諸事情もあり、IM2組のガバナー補佐をやりました。他ク ラブのクラブ運営や奉仕活動にふれ、良かったとよろこんでいました。

ガバナーをさせて頂いたのは良かったと思ったことは一度もありませんが、いろいろなクラブ、素晴らしい人々に接し、少しはロータリーの概要を理解し始めました。

昨年はクラブ奉仕カウンセラーとして、CLP(クラブリーダーシッププラン)についての1年でした。

- ① 推奨クラブ細則は、RI 事務局のもと RI 理事会で決定し、規定審議会との関係のない事
- ② CLPのRI提唱モデルはあくまで推奨で、各クラブが検討し活用するものである。
- ③ 目的の第一は会員増強であり、それをクラブの活性化につなげることなどであり、今年度は職業奉仕カウンセラーとしてロータリーの目的としての綱領や、四つのテスト ロータリーの標語 ① Service Above Self (超我の奉仕) ② (最もよく奉仕する者 最も多く報いられる)等を改めて勉強致しました。

次年度は新世代カウンセラーとして、ローターアクト、インターアクト、ライラ等にかかわります。いずれにしてもロータリーを知るには長い時間をかけて付き合ってゆくことが必要であり、これからもロータリーを知り、好きになり、楽しめるよう致します。

「ロータリー雑感」



R I 第 2640 地区 I . M 2 組 ガバナー補佐 古久保 恭一

御坊ロータリークラブの入会に際して、クラブ情報委員長さんからロータリークラブは、地域間の格差やお国事情により、多少考え方に違いはあるにしても、クラブ会員になる為には、そのクラブ会員全員の選考をパスされた人々で構成された職業奉仕団であると説明を受けました。

若かかった私にとって身の引き締まる思いで厳格な掟の中メンバーに加えて頂きました。例会出席など情報委員会から厳しく会員マニュアルと共に研修プログラムと称する実地訓練、当時クラブ数も少なくメーキャップについては、田辺RCや和歌山市内のRCへ情報委員長同伴の中、体験指導を受けたのを昨日のように思います。

あれから30数年が経ちましたが奉仕の第一歩は、クラブ出席率と思い入会以来 100%以上 を維持できています。それはケガや病気もかからなかったのが幸となりました。しかし気がつ けば例会に出席する病気にかかったのかもしれません。

他のクラブのメンバーとの交流は、姉妹クラブや近隣クラブ、世界親睦活動などで同じ趣味を持った方達と親しく懇親を深めて旧友であるかのように安心出来るのは、ロータリーのメンバーが地域社会で貢献している真面目な職業人の集団であるからと思います。

今まで私が参加した奉仕のプログラムなどは、微々たるものですが今後もロータリーを通じて 自己の研鑚と奉仕を実践出来ればと思います。





R I 第 2640 地区 I . M 3 組 ガバナー補佐 **坂上 悟**

新春を迎え皆様のご多幸をお祈りいたします、私はロータリーの活性化について、2つの夢があります。1つはNHKの番組「その時歴史は動いた」に「米山梅吉」を放映していただきたい事、他の1つはロータリーの社会奉仕活動は、専門知識を生かした奉仕活動をしていただきたい事です。

RCには医者、弁護士、会計士、設計士、司法書士、測量士、その他多くの専門知識を持った先生方がたくさんいらっしゃいます。

これらの先生方の専門知識を生かした奉仕活動を行なっていただきたい。

また、会社のオーナーは工場見学等、専門性を生かした奉仕をしていただきたい。

現在ロータリーの奉仕活動は色々行なわれているが、こうした専門知識を生かした奉仕、専 門性のある奉仕は、あまり例がないように思います。

RCが活性化し、さらにRCにたいする市民の認知度向上になればと願いを持って、ここに和歌山中RC済生会病院 井関良夫先生の活動を紹介します。

H19年11月23日、済生会和歌山病院において、「市民公開講座・無料健康相談会」が行なわれました。

済生会和歌山病院では毎年秋に行なっており、今年で17回目の活動とのことです。

市民公開講座 $13:00\sim14:20$ 講演 1、「ご存知ですか 目の生活習慣病」。講演 2、「よくわかる睡眠時無呼吸のはなし」

120~130名の市民がおしよせ講演会のあと具体的で真剣な質疑応答があり、また和歌山市消防団員による、緊急時救助活動の実演が行なわれ、緊迫感のある一時でした。

無料健康相談 $14:30\sim17:00$ 健康相談・栄養相談・薬の相談・血圧測定・体脂肪率測定・ABI測定・脳MRIがありました。

健康相談においては順番待ちの列が出来て、実に活気に満ちた奉仕活動で、私は一市民とし 参加でき、感動を覚えるすばらしい奉仕活動でした。

このような奉仕活動の実施は非常に難しい事だろうと思いますが、RCは今後このような専門性を生かした、専門性を視野に入れた奉仕活動をご検討いただきたい。

そこで各クラブについて

和歌山RCは歴史と伝統・ステータスあるクラブなので、自クラブだけでなく、IM3組の全体的な視野に立って、リーダークラブとしての企画、奉仕、そして広報に力を発揮していただきたい。

和歌山東南RCはすばらしい活動をしておられます。今後は専門性のある奉仕も検討していただきたい。

和歌山中RCは多方面にすばらしい活動をしておられ、うらやましく思う。 井関先生の奉仕を個人の奉仕でなく、中RC全体の奉仕活動にしていただきたい。 また若い会員の増強があれば、鬼に金棒。

和歌山アゼリアRC 現在良い状態にあり、活気あるクラブです。若い会員も多く、また青少年地区委員もおられるので、青少年交換事業にも取り組みをしていただきたい。

和歌山西RC 加太の清掃奉仕は、西クラブだけでなく、地元とタイアップした活動にしてほ しい。地元の協力は簡単に得られないでしょうが、ねばり強く頑張っていただきたい。



「ガバナー補佐制度への新しい取組み」



RI 第 2640 地区 ガバナー補佐 大村 充

平原ガバナーの本年の方針で、「公式訪問を通じて問題になったことを、ガバナー補佐を中心にしてグループ協議会を行い、十分論議のうえクラブの活性化を行おう」ということがあり、それを12月度のガバナーメッセージに書いておられます。

ガバナー補佐という職務に、明確な目的を与え、効果を期待するという意味で、私は DLP の一歩前進であると感じました。

ところでガバナー補佐というポジションについて皆様、どのようなイメージをお持ちで しょうか?

私はガバナー補佐に任命された当初、どのような手順で何をすればいいのかが、よくわかりませんでした。もちろんクラブ協議会や公式訪問は毎年のことですから、お受けするクラブ側としてのイメージはあるのですが、他の担当クラブはどうなっているのか? 具体的には協議会は例会前か、例会後なのか?協議会後に感想をお伝えする講評は卓話の時間かそうでないのか?そんなこともわかりません。はっきりしたイメージを掴めないままにスタートしてしまいました。

で、ふと感じたのが、ガバナーには研修のプログラムが用意され、ノミニーの時代から パストガバナーの方と研修チームを組んで実際の年度に望みます。

大事な職責で成果に期待するとされるガバナー補佐ですが、このポジションにもそういった研修や引継の仕組み、プログラムが必要ではないでしょうか。

そこで私の担当の IM5 組では現ガバナー補佐やパストのガバナー補佐が「効果的なガバナー補佐の仕組み」について話し合い、5 組内の新しい方法として、パストガバナー補佐と現ガバナー補佐と、次期ガバナー補佐が一体となって、引継や研修などを行う取り組みを始めました。単年度の平面的なガバナー補佐のありかたを、複数年度に渡る立体的なものにしようという取り組みなのです。

こうすることで、ガバナー補佐の職務に関係する人数は増え、幾多の過去の経験も活用できます。またガバナー補佐は各クラブからバランスよく選出されてくることに着目し、

補佐間での情報の共有や、ガバナーや地区委員会からの伝達事項も、現や次期やパストのガバナー補佐数人がこれらを受け持つことで、組内の全クラブへ直接、ホットにお伝えすることが可能になります。もちろんクラブからガバナーや地区委員会への伝達も同じように行えます。

また、新しいガバナー補佐を現やパストが支える仕組みとなるので、心理的負担の軽減に もなるのではないでしょうか。

まだ試行錯誤の途上ですが、今後、このガバナー補佐の立体的な仕組みをよりよいものにしていくため、そしてなによりクラブ運営に、ガバナー補佐がもっと役立つように、さまざまな面からパスト、現、次期のガバナー補佐で討議を重ねていきたいと思います。 最後に、この仕組みを切望したのは何を隠そう、不安でいっぱいなままにガバナー補佐をスタートした私自身であったことを付け加えます。



三面時計塔完成・中古舌鳥駅前広場

堺おおいずみロータリークラブ寄贈



R I 第 2640 地区 ガバナー補佐 **池田 茂雄**

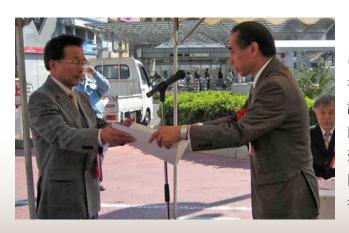
私はガバナー補佐として「堺おおいずみロータリークラブ」を何回か訪問させていただいたり、又、会長さんや会員の皆さんとの会話を通じて、このクラブは活力があり行動力があるクラブだなと感じておりましたが、今回の素晴らしい社会奉仕活動を、是非ともご披露させていただきたいとの思いでペンを走らせた次第であります。

南海電鉄・中百舌鳥駅前のロータリー広場に「太陽電池式・三面時計塔」を堺おおいずみロータリークラブ(大仲広司会長・会員 33 名)が社会奉仕活動の一環として設置し、去る 11 月 4 日(日)同駅前中央広場において竣工式が挙行されました。

この時計塔は、高さ5メートルのステンレス製で直径80センチ、環境に優しい太陽電池使用で文字盤の数字も大き



く、しかも、どの方向から見ても時間が確認できるよう三基の時計を組み合わせた三面時計となっております。この中百舌鳥駅は、一日7万人の乗降客が行き交う堺市内でも有数のターミナルです。4月からこの計画を進め設置場所として市有地の駅前広場を選定し堺市へ寄贈することとなり、総費用約250万円でこのほど設置完成のはこびとなりました。



竣工式当日の11月4日(日)は朝から快晴に恵まれ、来賓としてRI第2640地区平原祥彰ガバナーはもとより、堺市副市長・同建設局長・同市議会議員・地元出身国会議員・南海バス社長・北部地域整備事務所及び堺市建設局幹部の皆様、それにガバナー補佐及び同クラブ会員を含め40数名の出席者により行われました。式典では、大仲会長より堺市

に目録が贈呈され、堺市長より大仲会長に感謝状が贈呈されました。 1 時間余りの式典の後、 参列者はピカピカの時計塔の前で記念撮影をしたり、新しいシンボルを仰ぎ見るなどなごやか なムードの中での解散となりました。

大仲会長は式典での挨拶で「駅前に大きな時計があれば便利なのに…との声が寄せられたことがきっかけとなって計画を進めてまいりました。朝のラッシュ時など急いでいる時には特に役立つのではないでしょうか。駅前のシンボルとして、同駅を利用する多くの方々に末永く親しんでもらえたらと思っております。」と言っておられます。なお、



この事業につきましては、「朝日新聞」・「毎日新聞」・「産経新聞」・「堺市北区広報」・地元コミュニティー紙「ふるさと新聞」に記事として紹介されるなど地元において大きな反響を呼んでおります。

堺おおいずみロータリークラブは、ロータリーの目指す奉仕活動に常に積極的に取り組んでおられますが、なかでも社会奉仕活動につきましては、地元の皆さんへ共同参加を呼びかけるなど地域に密着した活動を進めておられます。同クラブ作成の会員増強用パンフレット「Your First Rotary」の最後の締めくくりの部分を紹介させていただきます。「仕事とロータリー活動との両立は正直いって大変なことかも知れません。でも、私達はロータリークラブの活動を続けることは、楽しく、そして人生において、又、自分の職業において意義あることだと、全会員とその家族が胸をはって言えるよう頑張っております。」 堺おおいずみロータリークラブの今後ますますのご活躍をお祈りいたします。



個話緬貫合出。全學與也能

文部科学省の「豊かな体験推進事業」に協力

社会貢献、この言葉の具体化に大阪府教育委員会も驚いたこのプロジェクト。留学生達の持つエネルギッシュな意欲と温かい心の奉仕で見事成功しました。



の報告

申恩瑄(桃山学院大学)韓国

ワークショップは、日本の高校生と触れ合う機会になり、又、岬高校の先生方々の生徒に対する優しさも十分伝わってきました。勉強不足のせいでありますが社会福祉の現場で、対人援助の難しさを感じています。先生方々の生徒に対する接し方は、良い勉強になりました。とても有意義な時間でした。ありがとうございました。

ドウフンバヤル、ソフダ(桃山学院大学)モンゴル

高校訪問で最初は少し緊張していましたが、学生さんや職員さん達はみんな自由な雰囲気を作ってくれて、とっても話しやすく、緊張がなくなりました。学生さん達はモンゴルについてあまり知らないかなと思ったのですが、スーホの白い馬の話や、チンギス・ハーンについて色々質問されました。今回の交流でお互いの国の生活、文化、趣味などについてフリートークを楽しむことができました。また私にとって、日本の高校生さん達との交流は大変勉強になりました。今回は素晴らしい機会を与えていただいて、本当にありがとうございました。

国際ロータリー第2640地区 米山学友会 米山事業委員会

類人会真體介

11 月



^{うえむら} のりひこ **植村 勢彦**

所属クラブ:泉大津RC 職 業 分 類:警備

生年月日:1954年11月17日



たにぐち ふみひこ **谷口 文彦**

所属クラブ:泉佐野RC 職業分類:登記測量

生年月日:1954年8月24日



すずき しげゆき **鈴木 茂之**

所属クラブ:泉佐野RC 職業分類:不動産販売

生年月日:1959年11月16日



まつしま さとし **松島 聡**

所属クラブ: 松原中RC 職 業 分 類: 塗装業

生年月日:1973年9月25日



はやし としゆき **林 俊行**

所属クラブ:和歌山RC 職業分類:ホテル

生年月日:1967年1月6日



t とう まさみつ 佐藤 正光

所属クラブ:和歌山城南RC

職業分類:情報処理

生年月日: 1950年6月20日



計 報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます



のぶかわ ひろみ

信川 廣海様 (和歌山南RC)

2007年11月20日死去

在籍期間:正会員歴 34年 8ヶ月

名誉会員歴 4年11ヶ月

職業分類:漆工家具販売ポールハリスフェロー:

ポール・ハリス・フェロー

マルティプル・ポール・ハリス・フェロー

米山功労者: 3回

生年月日:1930年3月3日



なかじょう かずまさ

中條 一正様 (羽衣RC)

2007年11月30日死去

在籍期間:

1991年5月 (チャーターメンバー)

~2007年11月末日

職業分類:自動車部品製造

ポールハリスフェロー:マルチプル2

米山功労者:第3回米山功労者 生年月日:1944年5月30日



はつやま ぜんざぶろう

初山 善三郎様 (田辺はまゆうRC)

2007年11月10日死去 在籍期間:13年 3ヶ月

職業分類:測量

米山功労者: 1998.10.15 功労者 生年月日: 1928年12月8日(78歳)

PHF・ベネファクター (11月分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
児島 良宗	1	有田	松本 利達	1	松原中
平尾 泰宏	1	有田南	泉本 信彦		松原中
児島 誠一	2	有田南	山本 良継	2	松原中
宮尾 勉	1	有田南	岩城 信宏	2	松原中
浅田 洋治	BE	御坊南	中井 清治		堺東
田村 能孝	3	海南東	万代 恒美	1	堺おおいずみ
楠 公延	17	高野山	岡本 勝士	2	堺フェニックス
北野 和男	1	松原中	京谷 知明	1	堺フェニックス
関井 皓司	_	松原中	川端 茂巳	4	高師浜
竹本 芳司		松原中			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者(11月分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
垣内 欣久	1	有田南	岩田 敏伸	5	粉河
峠原 忠夫	6	有田南	金田 光央	6	粉河
平井 孝幸	4	橋本	松岡 博之	3	粉河
山本 敏捷	1	橋本	松井 信雄	6	粉河
飯坂 豊司	1	和泉	澤田雅之	6	粉河
飯田 貴司夫	3	和泉	樫本 主税	7	大阪金剛
桃田 隆彦	2	和泉	辻本 雅一	1	大阪金剛

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
杉本 昌史	1	和泉	今野 利雄	5	堺東
逵 俊一郎	4	和泉	野村 昌昭	1	堺東
辻川 佳明	5	和泉	寺山 武夫	5	堺東
脇田 昌彦	2	和泉	竹内 伸雄	1	堺中
勝野 露観(長命寺)	5	和泉	富田 康則	1	堺中
大工 貞晋	7	泉佐野	松岡 晋	7	堺西
吉田 陽彦	2	泉佐野	山田 周作	8	堺西
冬野 泰生	1	海南	福田 功	3	新宮
加藤 正彦	4	海南	北尾 順二	6	新宮
小椋 孝一	3	海南東	古川 敏夫	2	高師浜
藤本 謹三	1	海南西	辻内 清一	6	高師浜
石田 淑人	5	関西国際空港	近藤 新治	1	田辺
川上 寛一	6	関西国際空港	中嶋 伸和	1	田辺東
村山 敦	1	関西国際空港	上西 豊基	1	和歌山南
奥田 晧策	2	関西国際空港			

ハイライトよねやま 94号

(財) ロータリー米山記念奨学会ニュース

::今月のトピックス:: 💸

2007年12月12日発行

- 1. 寄付金速報 ― 8カ月ぶりに増加へ ―
- 2. 台湾学友会総会出席報告
- 3. 学友が来日 カウンセラーと感動の再会 —
- 4. 中国大使館で教育の懸け橋に【米山学友 魏 ユウ原さん】

文庫通信(244号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用 願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報資料

- ◎「クラブ奉仕を考える」 田中 毅 2007 11p (D.2580IM)
- ◎「子どもの心を豊かに~ロータリーがいま、できること(座談会)」 松本壽通 他 2007 8p (D.2700月信)
- ◎「韓日から世界の次世代へ」 今井鎮雄 2007 5p (第8回 ROTARY 韓日親善會議報告書)
- ◎「ロータリーの核にあるもの」 深川純一 2007 18p (D.2610 地区大会)
- ◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」 深川純一 2007 19p (D.2680 月信)
- ◎「我等のロータリー・・・時空を超えて」 関場慶博 2007 10p (D.2530 地区大会)
- ◎「より長くロータリーライフを楽しむ仕組みつくりを」 西村栄時 2007 2p(D.2730 月信)
- ◎「より良きロータリーとより良きロータリアン」渡辺好政 2007 7p(D.2620 地区大会)

「上記申込先:ロータリー文庫 (コピー/ PDF)]

◎「国際ロータリー会長の 100 の名言集」 R.I. 2007 56p

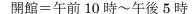
「申込先:ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

T105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506





休館=土・日・祝祭日



第2640地区 出席報告(2007年11月)

				会員	員数	入	会	退	会	例	44.0						会員数		入	会	退	会	例		H
	クラ	ブ名		07.7.1	11 月末	11 月	累計	11月	累計	会数	11 月 出席率	平 均 出席率		クラ	ラブ名	í	07.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計	会数	11 月 出席率	平 均出席率
										~									, ,				~		
有			田	37	37	0	0	0	0	5	91.54	86.46	大	阪	金	剛	30	30	0	0	0	0	5	84.70	85.40
有	E	B	南	38	37	0	0	0	1	4	86.37	91.30	大	阪	狭	山	5	5	0	0	0	0	4	90.00	86.00
有Ⅰ	⊞ 2	20		20	20	0	0	0	0	4	73.75	77.60	りん	もく	う泉	佐野	26	26	0	0	0	0	4	86.54	83.20
藤		#	寺	12	12	0	0	0	0	4	93.70	96.41			堺		77	82	0	5	0	0	5	89.15	89.30
藤乡	井 寺	FLA	φら	16	16	0	0	0	0	4	90.60	90.30	堺			東	33	33	0	0	0	0	4	98.28	98.80
御			坊	55	56	0	1	0	0	3	92.53	90.13	堺	北	西南	有西	19	19	0	0	0	0	4	65.27	75.18
御	ţ	方	東	20	21	0	1	0	0	4	76.19	84.32	堺	泉	・ケ	丘	23	24	0	2	0	1	3	100	95.80
御	ţ	方	南	33	32	0	1	0	2	4	88.71	88.94	堺			北	37	37	0	0	0	0	4	67.74	74.68
羽	Ę	曳	野	29	33	0	6	0	2	4	82.68	91.90	堺			南	37	36	0	0	1	1	4	80.47	86.50
羽			衣	24	24	0	1	1	1	4	92.00	85.26	堺			中	30	31	0	1	0	0	4	59.92	63.44
阪			南	15	14	0	1	0	2	3	97.62	98.50	堺			西	25	26	0	1	0	0	5	78.00	70.50
橋			本	55	57	0	3	0	1	5	90.38	91.32	堺	おま	311	ずみ	32	33	0	1	0	0	4	78.79	85.00
橋:	本系	紀ノ	<i>,</i> 11	22	24	0	2	0	0	4	87.40	87.20	堺	フュ	= =	クス	22	22	0	0	0	0	5	75.00	74.50
岩			出	29	29	0	0	0	0	5	93.10	93.19	堺		清	陵	24	24	0	0	0	0	5	95.45	96.36
和			泉	39	40	0	1	0	0	4	72.80	78.40	堺		泉	北	12	10	0	0	0	2	5	82.84	84.75
和	5	泉	南	35	38	0	3	0	0	5	44.97	53.63	堺		東	南	14	13	0	0	0	1	5	76.00	78.34
泉	7	大	津	50	53	1	3	0	0	4	80.98	81.31	泉			南	23	20	0	0	0	3	4	83.33	81.97
泉	1	左	野	34	36	2	3	0	1	5	86.67	89.12	新			宮	59	60	0	2	0	1	4	84.58	83.79
海			南	45	47	0	2	0	0	4	62.77	69.30	白			浜	17	17	0	0	0	0	4	95.00	94.33
海	<u> -</u>	有	東	69	69	0	0	0	0	4	81.62	82.62	忠			岡	15	15	0	0	0	0	5	60.00	64.31
海	[2	有	西	24	25	0	1	0	0	5	88.80	85.56	太			子	6	7	0	1	0	0	4	67.83	78.03
貝			塚	20	22	0	4	0	2	3	100	98.65	高			石	30	30	0	1	1	1	4	69.23	72.85
貝均	冢コ	スヨ	Eス	21	22	0	1	0	0	4	82.96	85.39	高		師	浜	21	21	0	0	0	0	5	89.47	83.65
関西	国	際3	2港	35	36	0	2	0	1	5	68.57	67.21	田			辺	85	86	0	3	0	2	5	87.57	89.18
河	内	長	野	31	31	0	1	0	1	4	86.10	85.20	田:	辺(まま	ゆう	39	40	0	2	1	1	4	72.06	70.47
河(为 I	長野	東	26	27	0	1	0	0	4	95.00	92.33	田		辺	東	50	51	0	1	0	0	4	93.36	93.66
岸	Ŧ	1	田	54	53	0	1	1	2	4	85.42	82.64	富		田	林	37	39	0	2	0	0	5	67.86	73.80
岸	和	田	東	56	56	0	0	0	0	4	89.50	90.37	富	田	林	南	21	21	0	0	0	0	4	76.47	79.71
岸	和	田	北	31	30	0	0	0	1	4	96.43	95.16	和		歌	山	73	77	1	4	0	0	4	84.85	85.23
岸	和	田	南	21	22	0	1	0	0	5	95.45	91.30	和哥	歌山	アゼ	ジリア	44	43	0	0	0	1	4	79.64	80.31
粉			河	23	23	0	0	0	0	4	95.65							58	0	0	0	0	4	86.20	90.52
高	1	野	山	25	25	0	0	0	0	3	72.33							41	1	2	0	0	4	85.76	87.57
串			本	10	10	0	0	0	0	4	72.50	70.95	和	歌	山	北	47	47	0	0	0	0	3	75.97	76.19
松			原	39	38	0	0	0	1	3	77.78							89		2	0	0	4	88.82	85.40
松	J	亰	中	23	25	1	2	0	0	3	86.90						32	32				0	4	77.00	79.82
美			原	24	26	0				4										0	0		4	94.74	94.74
那	智	勝	浦	20		0	0	0	0	5	72.63									0	0	0	4	90.54	

クラブ	7月1日クラブ会員数				11 F	末クラ	ブ会員	数	11 月平均	入	.会	退会		
74						132	出席率	11月	累計	11月	累計			
/4	2448					249	0		80.76	6	75	5	33	

1日					
2日		7.1.5	1 月 ロータリー理解推進月間		
3日					
4日 (金)					
5日					
6日					
7日 (月) (月) 8日 (火) (火) 9日 (水) (木) 10日 (木) 12日 (土) 13日 (日) 四一ターアクト四地区情報交換交流会 国際協議会 集高的計算を表現して、ア州サンディエゴー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
8日 (火) 9日 (水) 10日 (木) 11日 (金) 12日 (土) 13日 (日) ローターアクト四地区情報交換交流会 国際協議会					
9日 (水) (10日 (木) (本) (日) (中) (中) (中) (日) (日) <td ro<="" td=""><td></td><td></td><td></td><td></td></td>	<td></td> <td></td> <td></td> <td></td>				
10日 (木) 11日 (金) 12日 (土) 13日 (日) 17月 (土) 17月 (土) 18日 (月) 19月 (土) 1					
11日 (金) 12日 (土) 13日 (日) ローターアクト四地区情報交換交流会 姫路キャッスルホテル 国際協議会 米国がリオルニア州サンディエゴ 14日 (月)					
12日 (土)					
13日 (日) ローターアクト四地区情報交換交流会 振路キャッスルホテル 米国加フォルニア州サンディエゴ 14日 (月) ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓					
13日 日 国際協議会	12日	(工)	D 4 75 m地区性积大场大体会		
15日 (火)	13日				
16日 (水)	14日		\downarrow \downarrow	↓	
17日 (木)			\downarrow \downarrow	↓	
18日 (金)	16日	(水)	\downarrow \downarrow	↓	
19日 (土)	17日		\downarrow \downarrow	↓	
第2回地区青少年・ライラ委員会会議、第2回ライラキーマン会議 テクスピア大阪 20日 (日)	18日	(金)	\downarrow \downarrow	↓	
21日 (月) 22日 (火) 23日 (水) 24日 (木) 25日 (金) 26日 (土) 27日 (日) 28日 (月) 29日 (火) 30日 (水)			第2回地区青少年・ライラ委員会会議、第2回ライラキーマン会議	テクスピア大阪	
22日 (火) 23日 (水) 24日 (木) 25日 (金) 26日 (土) 27日 (日) 28日 (月) 29日 (火) 30日 (水)			↓ 米山奨学生選考試験	↓ テクスピア大阪	
23日 (水) (木) 24日 (木) (土) 25日 (金) (土) 26日 (土) (土) 27日 (日) (土) 28日 (月) (大) 30日 (水) (木)					
24日 (木) (本) 25日 (金) (金) 26日 (土) (五) 27日 (日) (日) 28日 (月) (大) 30日 (水) (木)					
25日 (金) 26日 (土) 27日 (日) 28日 (月) 29日 (火) 30日 (水)					
26日 (土) 27日 (日) 28日 (月) 29日 (火) 30日 (水)					
27日 (日) 28日 (月) 29日 (火) 30日 (水)					
28日 (月) 29日 (火) 30日 (水)					
29日 (火) 30日 (水)					
30日 (水)					
31日 (大)					
01H (VV)	31日	(木)			



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-mail info@rid2640g.org

U R L http://www.rid2640g.org/hirahara/

勤 務 時 間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

STAFF 代表幹事 宇田 勝彦

事 務 職 員 山本千恵子 平田有紀子